科目名	ゲーム分析 2 Game Analysis 2						年度	2024		
英語科目名							学期	後期		
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース	1年次	必/選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	永山、丸山(マリノス)、八重樫、	志佐	教員の領	実務経験	有	実務経験	乗の職種	クラブチー チとして従	・ムにてサッ 事	カーコー

【科目の目的】

サッカーを俯瞰した目で観るための道筋をまずは個人として理解、グループディスカッションにて理解、見解を持ち、意見と してまとめ実技での実践へと繋げていくことができるようにする。また、後期は自チーム分析が中心となるので、それを試合

チーム全体としての発揮に繋げていく。

【科目の概要】

サッカーに必要とされる攻撃、守備における個人戦術・グループ戦術を実技に沿った形で講義します。またJリーグやワールドクラスのゲームを戦術の部分から分析します。

【到達目標】

- A. ビルドアップについて理解、説明、試合で実践ができる B. 中盤のを経由した攻撃、サイド攻撃について理解、説明、実践できる C. 中央攻撃について理解、説明、試合で実践できる D. 前線、中盤での守備について、理解、説明、実践できる

- E. ゴール前の守備について、理解、説明、実践できる

【授業の注意点】

遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができない。筆記用具を持参すること。

		評価基準=ノ	レーブリック		
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル 1 要努力
到達目標 A	ビルドアップについて 理解、説明、試合で実 践できる		ビルドアップについて 理解できる		ビルドアップについて 理解できない
到達目標 B	中盤を経由した攻撃 サイド攻撃について 理解、説明、実践 できる		中盤を経由した攻撃 サイド攻撃について 理解できる		中盤を経由した攻撃 サイド攻撃について 理解できない
到達目標 C	中央攻撃について 理解、説明、試合で 実践できる		中央攻撃について 理解できる		中央攻撃について 理解できない
到達目標 D	前線、中盤での守備に ついて理解、説明 実践できる		前線、中盤での守備に ついて理解できる		前線、中盤での守備に ついて理解 できない
到達目標 E	ゴール前の守備に ついて理解、説明、実 践できる		ゴール前の守備に ついて理解できる		ゴール前の守備に ついて理解 できない

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名 英語表記			年度	20)24		
			学期	後	期		
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	自己評価
1	自チームの攻撃 分析1	自チームの攻撃 ビルドアップについて	1 ポジショニング 2 パス&コントロール 3 テンボ&リズムについ	ポジショニングについて理解できる パス&コントロールについて理解できる テンポ&リズムについて理解できる	トロールについて理解できる ズムについて理解できる		
2	自チームの攻撃 分析2	自チームの攻撃 ゴールキーパーとの ビルドアップについて:	1 ゴールキーバーとのボジ ショニング 2 ゴールキーパーと数的優位 について 3 ゲルドアップキャンセルの 条件について	コールキーパーとのホンショニンクについてまる ゴールキーパーと数的優位について理解できる ビルドアップキャンセルの条件について理解	3	2	
3	自チームの攻撃 分析3	自チームの攻撃 中盤を経由した 攻撃について	中央利用のメリットについて 中盤エリアのポジショニングについて 中盤エリアとサイドチェン 3 ジについて	コート中央部分利用のメリットを理解できる 中盤エリアのポジショニングについて理解でき 中盤エリアとサイドチェンジについて理解でき		2	
4	自チームの攻撃 分析4	自チームの攻撃 サイド攻撃について	1 個人突破とクロスについて 2 数的優位作りについて 3 サイド攻撃キャンセルにつ	個人突破とクロスについて理解できる 数的優位作りについて理解できる サイド攻撃キャンセルについて理解できる		2	
5	自チームの攻撃 分析5	自チームの攻撃 中央攻撃について	1 背後を狙う 2 シンクロナイセーショ ン 3 中央攻撃キャンセルについ て	背後を意図的に狙うことについて理解できる シンクロナイゼーションと個人の区別につい きる 中央攻撃キャンセルについて理解できる	て埋解で	2	
6	自チームの守備 分析1	前線での守備	1 方向性を付ける 2 1stDFの決定 3 プレス強度	相手攻撃の方向性の誘導を理解できる 誘導後の1st DF決定について理解できる ブレッシャーの強度(速さ・強さ・頻度)について る	理解でき	2	
7	自チームの守備 分析2	中盤での守備	1 前方、横移動させない 2 プレスバックにつて 3 ボール奪取	ボール前へ横へ運ばせない守備が理解できる プレスバックについて理解できる ボール奪取後の配球選択について理解できる		2	
8	自チームの守備 分析3	ゴール前の守備	1 シュートブロック ゴールキーパーとの協 3 クロス対応	シュートブロックについて理解できる ゴールキーパーとの連携、分担について理解 クロス対応について理解できる	できる	2	
9						-	
10							
11							
12							
13						<u> </u>	
14						<u> </u>	
15						 	

評価方法: 1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他自己評価: S: とてもよくできた、A: よくできた、B: できた、C: 少しできなかった、D: まったくできなかった

備考 等